

利率の高さが魅力のブラジル国債(2014年8月)

【キーワード】トータルリターン

Daiwa Asset Management

ポイント

トータルリターンとは、投資による総合的な収益／損失のことです。  
収益／損失の源になるものには、価格変動(キャピタルゲイン／ロス)や為替変動、利子・配当(インカムゲイン)などがあります。ブラジル国債への投資は、相対的に高水準の利子収入が、価格変動や為替変動による損失をある程度補う効果が期待できます。

外国債券の投資成果を左右する主な要因には、

① 債券の価格変動(キャピタルゲイン／ロス)

⇒ 債券の利回りが上昇(下落)すると債券の価格は下落(上昇)し、損失(利益)が発生。

② 為替の変動

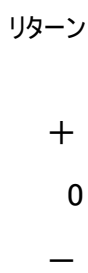
⇒ 投資先の通貨が円に対して安くなると(円高)、日本円に換算した債券の価格が下落し、損失の要因に(円安の場合は利益の要因に)。

③ 利子(インカムゲイン)

⇒ 定期的な利子の受取りは、利益の要因に。

などが挙げられます。

①と②の損失を  
③で補うイメージ

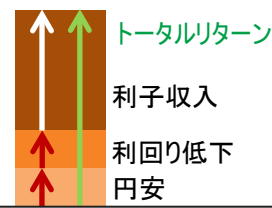


利子収入

トータルリターン

利回り上昇  
円高

①と②の利益に③が  
上乗せされるイメージ



トータルリターン

利子収入

利回り低下  
円安

※税金等諸費用は考慮していません。

※上記はイメージであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。  
利子収入で価格変動や為替変動による損失を補えない場合もあります。

2014年7月末時点から1年後までの、ブラジル2年国債 トータルリターンの試算

<2014年7月末時点のデータ>

1ブラジル・リアル=45.4円、2年国債の表面利率: 10%、国債利回り: 1年国債 11.1%、2年国債 11.5%

<計算条件>

2年国債利回りが1年後に現在の1年国債利回りと同水準になることを前提としています。また、1年間の利回り変化=価格変動による収益とします。

1年後の1年国債利回り(計算条件からの変化幅)

13.1%(+2.0%) 11.1%(±0%) 9.1%(-2.0%)

前提よりも 前提と同じ 前提よりも  
利回り上昇 利回り水準 利回り低下

	1年後の為替レート		1年後の1年国債利回り(計算条件からの変化幅)		
		(変化幅)	前提よりも 利回り上昇	前提と同じ 利回り水準	前提よりも 利回り低下
損失拡大	35.4円	(-10円)	-11.9%	-10.1%	-8.1%
	40.4円	(-5円)	-0.9%	+1.0%	+2.9%
	45.4円	(±0円)	+10.1%	+12.0%	+13.9%
利益拡大	50.4円	(+5円)	+21.1%	+23.0%	+24.9%
	55.4円	(+10円)	+32.1%	+34.0%	+35.9%

利回りが計算条件どおりで、為替レートが変わらなかった場合、トータルリターンはプラスになります。

※左記は一定の条件に基づく試算であり、今後の投資成果を示したものではありません。  
※利回りと為替レートは、小数第2位を四捨五入して記載しています。  
※当資料中の1年(2年)国債は、残存1年(2年)程度の国債を指します。  
※税金等諸費用は考慮していません。  
※外貨建資産には為替リスク等があります。

(ご参考)ブラジルの対円為替レートと国債利回りの推移



# 投資信託の留意点

以下の記載は、金融商品取引法第37条により表示が義務付けられている事項です。お客さまが実際にご購入される個々のファンドに適用される費用やリスクとは内容が異なる場合がありますのでご注意ください。ファンドにかかる費用の項目や料率等は販売会社や個々のファンドによって異なるため、費用の料率は**大和投資信託が運用する一般的なファンドのうち、徴収するそれぞれの費用における最高料率を表示しております**。また、特定ファンドの取得をご希望の場合には、当該ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をあらかじめ、または同時にお渡しいたしますので必ずご覧いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。

## お客さまにご負担いただく費用

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

### 直接的にご負担いただく費用

購入時手数料	料率の上限は、 <b>3.24% (税込)</b> です。
換金手数料	料率の上限は、 <b>1.296% (税込)</b> です。
信託財産留保額	料率の上限は、 <b>0.5%</b> です。

### 保有期間中に間接的にご負担いただく費用

運用管理費用(信託報酬)	費用の料率の上限は、 <b>年率2.1816% (税込)</b> です。
その他の費用・手数料	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。(その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。)

※ 手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※ ファンドにより異なりますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※ 詳細につきましては、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

## ファンドのリスクについて

ファンドは値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。また、新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。リスクの要因については、ファンドが投資する有価証券等により異なりますので、お申し込みにあたっては、ファンドの「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

〈委託会社〉

商号等 大和証券投資信託委託株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会

### 当資料のお取扱いにおけるご注意

- ◆ 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和証券投資信託委託株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申し込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認ください。
- ◆ 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。